



翁

Okinamai

舞



翁舞
車大歳神社



2006.01.14

車の「翁舞」

毎年一月十四日の夜にこの神社の舞殿で行われる「翁舞」は、地元では、御面式、正面の式、御面の行事、などと呼ばれ、厳粛な神事とされている。この行事の起源はかなり古いと思われるが明らかではない。史料では江戸時代中期の宝暦十三年（一七六三）までたどれる。今日までの長い歳月の間には再三中断されその都度復活されて、今は保存会の手によって毎年続けられている。

この行事の特色は次の四点にある。

- 一、ふつうは千歳・翁・三番叟の三部構成だが、露払い・翁舞・三番叟・父尉の四部構成になっている。
- 二、文久二年（一八六二）の台本が残っている。
- 三、その台本では、父尉の前に延命冠者の詞章が入って五部構成になっている。
- 四、行事に使う翁・三番叟・父尉の面三体が御神体として現存している。

なお、この行事は昭和五十年に兵庫県重要無形民俗文化財に指定され、さらに同五十一年には国の選択芸能に選ばれた。

神戸市教育委員会



重要無形民俗文化財

名称：車大歳神社の翁舞
 ふりがな：くるまおとしじんじャのおきなまい
 重要・選択区分：重要
 種別1：民俗芸能
 保護団体名：車大歳神社翁舞保存会
 指定年月日：2000.12.27(平成12.12.27)
 都道府県(列記)：兵庫県
 市区町村(列記)：神戸市須磨区車
 代表都道府県：兵庫県

Important immaterial folk-customs cultural property
 Okinamai(dance) in Kuruma Otoshi Shrine



The rain from the previous day also stops,
The man of a preservation meeting also feels relieved.
Left-hand side

Entertainment of sweet drink made from fermented rice
(Amazake) Lower side

前日よりの雨も上がり、保存会の皆さんも ホットー安心 上
甘酒の接待 右





舞台 Stage



御神体として、本殿に安置されている面三体（翁、三番叟、父慰）がヤドより宮入し、翁舞は始まる

Three mask (an old man, a customary prelude, Father) of the object of worship arrive, and Okinamai(dance) starts.





三番叟(下)と鼓・笛 Customary prelude/A hard drum and a fife



地謡・翁と露払い Chorus singer/Okina(Old man) and Tsuyuharai(Dew sweeper)





Sacred sake was obtained and Okinamai(dance) started, after receiving the purification by the Shinto priest.
 宮司による御祓いを受けた後、御神酒をいただき、翁舞の奉納が始まった





露払いの舞

A dew sweeper's dancing

翁の舞

An old man's dancing





翁の舞 An old man's dancing



三番叟の舞 Dancing of a customary prelude



三番叟の舞 Dancing of a customary prelude





三番叟の舞 Dancing of a customary prelude





父尉の舞 Dancing of a Chichinojyo



無事 翁舞の奉納を終えました Dedication of Okinamai was finished safely.



